

第17期（2015年度）事業計画

（2015. 4. 1～2016. 3. 31）

認定特定非営利活動法人日本災害救援ボランティアネットワーク

災害支援関連では、東日本大震災をはじめ、兵庫県佐用町、および、兵庫県丹波市での支援活動を継続していきたいと考えている。岩手県野田村については、チーム北リアス（青森県八戸、青森県弘前、など）のネットワーク団体と情報交換しながら、また、関西学院大学や大阪大学とも連携し、これまでのボランティアバス運行にとらわれず、変化する被災地のニーズに寄り添った形での支援の継続を考えていきたいと思っている。また、福島県郡山市については、引き続きNPO法人ハートネットふくしまの活動を間接的に支援したいと思っている。地元西宮の県外避難者の支援については、KSN（関西学院大学・災害復興制度研究所、西宮市社会福祉協議会、NVNADが主体）主催での交流イベントや学習・遊び支援などを行いたい。ただし、新たに大規模な災害が発生した場合は、活動可能な範囲で対応していきたい。

平常時の活動については、防災まちづくり活動、講座・講演活動、ネットワーク活動に加えて、次世代のリーダーの育成という観点から、災害ボランティアリーダー養成講座などを積極的に開催していきたい。また、今後の災害に備えて、地元西宮では、防災ふれあいウォークをはじめ、災害や防災をテーマにしたユニークな取り組みなどを企画し実施したいと考えている。また、昨年度に認定NPO法人が取得できたことを踏まえ、財源の確保という意味からも、積極的に寄付を集めるための取り組みも実施し、人材も含め安定した組織体制を改めて構築していきたいと思っている。

I. 災害救援の活動

1. 救援活動

- ・東日本大震災の支援活動

活動内容：①被災地の支援活動（岩手県野田村、福島県郡山市、宮城県南三陸町など）

②西宮市内での避難者支援活動（KSNプロジェクト）

- ・兵庫県佐用町水害の支援活動、兵庫県丹波市土砂災害の支援活動

II. 次の災害に備えるための防災(広報・啓発等)の活動

1. 地域防災活動

- ・子ども防災クラブ
- ・子ども森林体験ツアー など

2. 防災意識高揚のための取り込み

- (1) 災害や防災に関する講座・研修等の受託事業
- (2) 講演等

3. ネットワークの拡充

- (1) 全国災害救援ネットワーク（J ネット）総会
- (2) 全米災害救援ボランティア機構（NVOAD）
- (3) ひょうご市民活動協議会（愛称：ひょうごん）
- (4) チャリティカレンダー市

4. 新規事業の企画

- (1) 災害ボランティアリーダー養成講座
- (2) 企業向け災害ボランティアリーダー養成講座
- (3) ペットと一緒に避難訓練
- (4) 防災マップを使用した避難訓練
- (5) 八百屋さんプロジェクト（被災地からお米や野菜などを西宮で販売）
- (6) 寄付募集について（かざして募金、キャンペーンなど）